

平成21年10月26日

各位

上場会社名 株式会社 コメ兵  
 代表者 代表取締役社長 石原 司郎  
 (コード番号 2780)  
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 鳥田 一利  
 (TEL 052-249-5366)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,402	159	140	52	4.82
今回発表予想(B)	11,224	380	374	220	20.10
増減額(B-A)	△178	220	233	167	
増減率(%)	△1.6	138.5	165.9	316.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	15,835	547	514	314	27.91

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,855	695	666	357	32.66
今回発表予想(B)	23,855	795	772	444	40.52
増減額(B-A)	—	100	105	86	
増減率(%)	—	14.4	15.8	24.1	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	28,924	690	628	372	33.15

## 修正の理由

## (1) 第2四半期累計期間

当第2四半期における我が国経済は、前事業年度より続く世界的な金融・証券市場の混乱等による景気の減速、また、これに伴う雇用調整及び消費者心理の悪化等により、個人消費は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社は、売上高総利益率の管理及び経費コントロールの強化により収益性の向上を図ってまいりました。売上高総利益率につきましては、前事業年度後半において、景気減速の影響を受けて売上高総利益率が低位となった在庫を早期処分したことに加え、売上高総利益率の確保が難しい新品商品の仕入抑制に努めてまいりました。また、適正な買取及び販売価格の設定に注力することにより、売上高総利益率の管理を強化してまいりました。経費面につきましては、広告宣伝媒体を費用対効果が高いものに絞り込むことによる広告宣伝費の削減、時間外勤務の抑制による人件費の削減等、諸経費のコントロールを徹底してまいりました。

以上の結果、売上高につきましては、当初予想した数値(平成21年5月8日発表)を若干下回る見込みであります。営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、想定以上に売上高総利益率を改善し、また、販売費及び一般管理費を削減できる見込みであることから、当事業年度の第2四半期業績予想を上記の通り修正いたします。

## (2) 通期

売上高につきましては、第2四半期累計期間における前回発表予想と今回発表予想との増減率が小さいこと等から、当初予想した数値(平成21年5月8日発表)を変更いたしていません。営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、(1)第2四半期累計期間に記載の売上高総利益率の管理及び経費コントロールの強化による効果が通期で寄与することを見込み、通期業績予想を上記の通り修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上